



2019年6月21日

各 位

会 社 名 : サツドラホールディングス株式会社
代 表 者 名 : 代表取締役社長 富山 浩 樹
(コード:3544 東証第1部・札証)
問 合 せ 先 : 常務取締役管理担当 高野 徹 朗
(TEL. 011-788-5166)

特別損失の計上及び業績予想値と決算値との差異に関するお知らせ

当社グループでは、2019年5月期（2018年5月16日～2019年5月15日）において、特別損失を計上するとともに、2018年6月22日に公表した2019年5月期の業績予想値と本日公表の決算値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当社の連結子会社である株式会社サッポロドラッグストアが保有する店舗の固定資産について、収益性の低下による減損の兆候が認められたことから、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき固定資産の回収可能性を検討した結果、2019年5月期第4四半期連結会計期間において減損損失269百万円を計上したことにより、通期で、減損損失303百万円を計上いたしました。

2. 業績予想値と決算値との差異（2018年5月16日～2019年5月15日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	86,000	600	600	200	43.53
決 算 値 (B)	84,649	430	448	29	6.40
増 減 額 (B - A)	△1,350	△169	△151	△170	
増 減 率 (%)	△1.6	△28.2	△25.2	△85.3	
(参考) 前期実績 (2018年5月期)	78,482	768	774	149	32.58

3. 差異の理由

北海道胆振東部地震以降のインバウンド需要が低調に推移したことや台湾での出店においてブランド認知度不足などから売上が想定より伸び悩んだことなどにより、売上高、売上総利益が予想を下回りました。一方で、販促の見直しなど販売費及び一般管理費の削減に取り組んだものの、売上総利益の減少分を吸収するまでには至らず、営業利益、経常利益が業績予想を下回る結果となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益については、特別損失に上述の減損損失を計上したことなどから、業績予想を下回りました。

以 上